

製品名: SPINK6 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab18197**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | IHC, ICC/IF, ELISA |
| 反応性 | ヒト、ラット、マウス |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:20000-1:40000

分子量

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | SPINK6 |
| 別名 | SPINK6; Serine protease inhibitor Kazal-type 6; Kallikrein inhibitor |
| 遺伝子 ID | 404203.0 |
| SwissProt ID | Q6UWN8 |
| 免疫原 | 抗血清はヒト SPINK6 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 13-62 |

背景

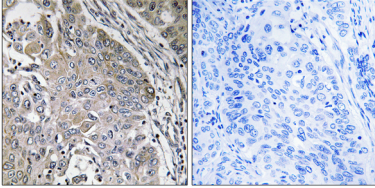
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、皮膚中のカリクレイン関連ペプチダーゼに作用するカザール型セリンプロテアーゼ阻害剤です。この遺伝子には、同じタンパク質の2つの転写バリエーションが見つかっています。[RefSeq 提供、2010年8月]機能: お

そらくセリンプロテアーゼ阻害剤。類似性: カザール様ドメインを1つ含む。,

研究分野

細胞生物学; タンパク質分解/ユビキチン; プロテアーゼ阻害剤; その他のプロテアーゼ阻害剤

画像データ



SPINK6 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。